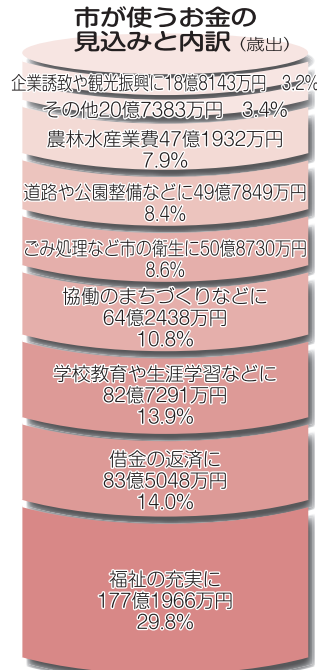
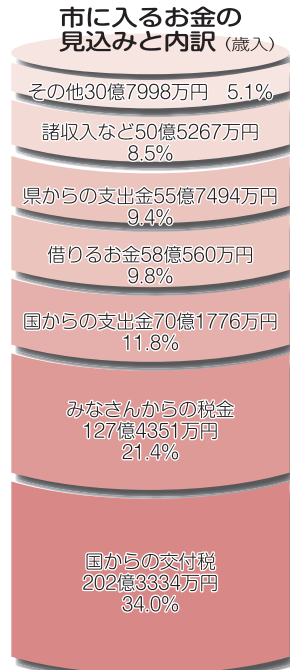


平成28年度 当初予算を可決

一般会計

「奥州市版総合戦略の推進」「国民体育大会事業」等に重点的配分

595 億 780 万円（対前年比0.3%増）



● 歳入の概要

- ・市税は、市民税が減額するものの固定資産税の増などにより、1.0%の増
- ・寄附金は、ふるさと応援寄附金の増により、195.2%(約1億2000万円)の大幅増
- ・市債は、普通建設事業費の減などにより、16.5%の減
- ・財源不足対応として、平成23年度以来となる財政調整基金の取崩しを計上

● 歳出の概要

- ・義務的経費は、人件費が減となるも、合併特別債の償還などで公債費が増、子ども・子育て支援事業などで扶助費が増となり、1.4%の増
- ・投資的経費は、道路等新市建設計画関連事業が一定程度終了したことなどにより、18.3%の減
- ・補助費等は、国体実行委員会負担金の増や簡易水道を一部水道事業に統合したことによる水道事業負担金の増などで、10.2%の増

主な事業

【奥州市版総合戦略の推進】

- ・安定した雇用と新しい産業の創出
 - ・出会いを通じた結婚支援、子育て環境ナンバーワンへ
 - ・体験を通じた新たな奥州ファンの開拓
 - ・地域愛の醸成と、安心・安全に生活できる個性豊かな地域社会の実現
- 2億3000万円

【地域のまちづくり第2ステージへのさらなる推進】

- ・地域づくり推進事業（協働のまちづくり交付金）1億9338万円
- ・地区センター管理運営事業（地区センター指定管理料分）1億5980万円

【国民体育大会の成功に向けた取り組み】

- ・第71回国民体育大会事業（運営事業、整備事業）11億2270万円

【子育て支援・教育環境整備】

- ・子ども・子育て支援事業（給付事業等）17億4747万円
- ・胆沢区統合中学校新築事業26億2178万円

【地域産業の振興】

- ・奥州ふるさと特産品返礼事業1億546万円
- ・多面的機能支払対策事業10億6275万円
- ・商店街活性化対策事業9043万円

【都市環境・生活空間の整備】

- ・社会資本整備総合交付金事業（衣川六道線ほか）5億9509万円
- ・都市基盤長寿寿命事業（道路、橋りょう、公園）5億3674万円

賛成 公債依存度の低下や起債残高の減少を見込む等、財政再建に向けて堅調に取り組む姿勢が見られる。また、総合戦略事業の更なる拡充や、I L C誘致に伴うまちづくりビジョンに基づくまちづくり計画の早期事業を進め、働く場所や学べる場所の確保に向けた市の新しい魅力と可能性を発揮することが期待できる。

賛成 小沢市政の折り返し第二ステージとしてまちづくりを強調されている。また、岩手国体の成功と意気込みを強く感じるとともに、住み慣れた地域で生活を継続している対応や市民の命を大切にすること、子育て施策もしっかりと盛り込まれていることは評価する。

反対 行財政改革を優先させ、定員適正化計画にこだわっている。市民の福祉向上のためには定員削減を見直し、官製ワーキングプアを無くすよう改めるべきだ。さらに学校修繕費が学校現場の要望額に及ばないこと、企業立地奨励工業用水補給金も財政難の中例年と同様の多額な補助等が見受けられる。

反対 昨年12月議会の27年度補正予算の修正動議可決により、地域自治区や地域協議会の廃止、組織再編計画が見送られたことを受けての28年度予算でなければならぬ。また、総合計画審議会や各種審議会等が未開催で十分に機能していない中、事務事業の見直しとそれに伴う予算が提案されたことすれば、コンプライアンスに反する。

一般会計予算に対する討論